

もっと良い未来
立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

1 物価高と 戦う!

立憲民主党 代表
泉 健太

比例代表は「りっけん」へ

**円安を
止める**

アベノミクス
による円安を
岸田政権は放置

りっけんの具体策

- 円安放置の
アベノミクスからの脱却



**値段を
下げる**

りっけんの具体策

- 消費税を時限的に**5%**へ
- ガソリン等の上昇抑制
- 小麦価格の引き下げ
- 肥料・飼料など
生産資材高騰対策の強化



**収入を
増やす**

りっけんの具体策

- 低所得者の**年金に
上乗せ**給付
- 月額**10,000円の
家賃補助**
- 最低賃金を段階的に
1,500円へ
(中小零細企業への助成を前提)
- 中小企業に負担の大きい
インボイス制度を廃止

「岸田インフレ」を止めよう!

 **STOP**

立憲民主党にお任せください。

2 教育の無償化

りっけんの具体策

- 大学等授業料の無償化
- 公立小中学校の給食費の無償化
- 高3までのすべての子どもに児童手当月額15,000円

〈幼稚園から大学まで全て公立でも合計1,213万円〉
3歳で幼稚園に入園してから大学を卒業するまでの学習費総額(試算)

すべて公立の場合

合計 1,213万円

小・中学校のみ公立の場合

合計 1,691万円

小学校のみ公立の場合

合計 1,949万円

出典：幼稚園から高校までは、文部科学省による「子供の学習費調査」における学習費総額(学校教育費、学校給食および学校外活動費の合計)の試算額。大学は、日本政策金融公庫による入在学期費用についての調査結果

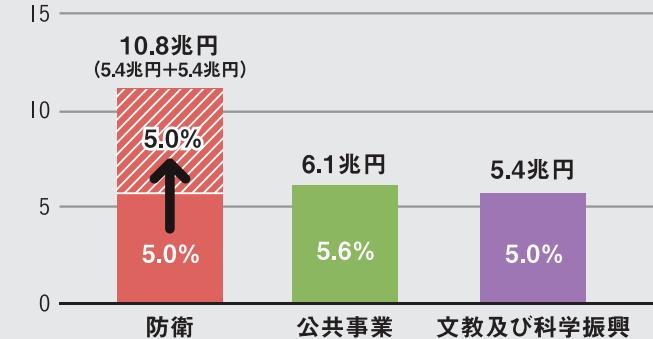
3 着実な安全保障

りっけんの具体策

- 日米の役割分担を前提とした防衛体制を整備
- サイバー等新領域や情報戦に対応
- 「領域警備・海上保安体制強化法」を制定

〈自民党の「防衛費倍増」が実現すると?〉

(単位:兆円) なんと防衛費だけで教育予算の2倍に!



*2022年度予算にあてはめた場合(一般合計支出総額107.6兆円)

生活安全保障のための重点政策

6. 経済・産業・イノベーション

- 野心的な産業技術開発
- 研究開発費を10年で大幅引き上げ
- 高度な技能を持つ人材の育成

9. 人権・女性・障がい・多様性

- 選択的夫婦別姓制度を早期に実現
- LGBTに関する法整備の推進
- 入国管理・難民認定制度を改善・透明化

4. 医療・健康・コロナ対策

- 「コロナかかりつけ医」制度創設
- 「地域医療構想」の抜本的見直し
- 医療費窓口負担割合引き上げ撤回

7. 環境・エネルギー

- 再エネ100%でカーボンニュートラル
- 「未来世代法」の制定
- 食品ロスの大幅削減

10. 政治・行財政改革

- 18歳から被選挙権
- 独立財政機関の創設
- 抜本的な税制改革

5. 雇用・年金・ベーシックサービス

- 低所得高齢者向け給付制度の新設
- ベーシック・サービス従事者の待遇改善
- 最低賃金引き上げ

8. 地域・農林水産・災害対策

- 一括交付金の復活
- 水田活用直接支払交付金の法制化
- 地域公共交通の支援



立憲民主党
ウェブサイト



立憲民主党
政策ページ

◀くわしくは
こちらから

比例代表は「りっけん」へ